

サイエンスプログラム1

1 年理数科課題研究のための講演会 12月2日

12月2日（水）、1年生理数科33名を対象に課題研究のための講演会を実施しました。2年次から本格的にスタートする課題研究に向けて早い段階から研究への意識を啓発し、質の高い研究が行えるようにと企画したものです。講師として、日本サイエンスサービス参事の前田義幸様、東京大学大学院農学生命科学研究科大学院生の久保裕亮様をお招きしました。講演会では、まず前田様より、コロナ禍もふまえ、これからの時代に求められる力や研究の重要性についてお話しいただきました。久保様からは、ご自身のこれまでの研究内容や国際学生科学技術フェア（ISEF）世界大会での経験をお話しいただきました。実際に ISEF 世界大会の授賞式の動画を見せていただき、生徒たちはあまりの盛大な祭典の様子に興奮しているようでした。また、後半には研究を進めていく上で必要なノウハウやテーマ設定の方法などをお話しいただきました。今回の講演会を経て、充実した研究を行ってくれることを期待しています。

今後は2年生の課題研究の様子を見学し、テーマの分野決めを行っていく予定です。

○生徒の感想

- ・ 課題研究の詳しいプロセスがわかったので、これからの活動を明確に考えることができました。
- ・ 今日聞いた講師の先生の話で、今まで不安だった課題研究が少し楽しみになりました。
- ・ これまではわからないから聞くしか意識していなかったが、これからは、内容に興味をもち詳しく知りたいから聞く方により意識をおいて話を聞くようにしたい。

○会場の様子

